

ハイゼガーゼの使用枚数を少なくしよう

PL 病院北 6 階病棟

アドバイザー：児玉俊子 オブザーバー：岩永隆行 リーダー：菌部暁子
 メンバー：工藤純代 古我知子 粟野徳子 當間朝美 佐々木一江 三岡宣子
 林智代子 梅川英子 梅本愛子 浦田智子 佐藤良子

1.はじめに

私達ピンクのぶたサークルは、看護師10名、事務員1名、看護助手1名で活動しています。
 今年度は、院長方針である『心安らく親切を』をモットーに全員で協力し、活動に取り組んできました。

2.テーマ選定の理由

ブレインストーミング法を用い、業務で困っていることを出し合い、テーマ選定表を作成しました。
 その結果②の『ハイゼガーゼの使用枚数を少なくしよう』という項目が高得点となりました。ハイゼガーゼは当病棟において消費量が多く、多用途に使われています。またベットサイドに未使用のハイゼガーゼが置いたままになっていることもあり、無駄に使用していることから、このテーマに取り組むことにしました。

表1.テーマ選定表

○=3点 △=2点 ×=1点

	上司方針	オブザーバー方針	重要性	実現性	コストダウン	取り組みやすさ	合計
① 面会時間を知ってもらおう	△	×	△	○	×	△	11
② ハイゼガーゼの使用枚数を少なくしよう	○	○	△	○	○	○	17
③ 車椅子で安全に食事がとれるスペースを作ろう	×	△	△	○	×	△	11
④ 定期薬の日にスムーズに薬を詰められるようにしよう	△	○	○	○	×	△	14

ハイゼガーゼとは、
 ディスポーザブルの
 レーヨン100%素材の
 ガーゼで、25cm×25cmを4つ折りにしたもの

作成日 H13.4.18 作成者 浦田

3.活動計画

表2.活動計画表

////// 計画 → 実施 ☆ 会合日

項目/期間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	担当者
テーマ選定	//////								全員
現状把握	☆☆☆	//////							浦田 佐藤
目標設定		☆☆☆☆	//////						工藤 梅本
要因解析			//////	//////	//////	//////	//////		當間 林
対策立案				//////	//////	☆☆☆			梅川 三岡
対策実施					//////	//////	☆☆		粟野 菌部
効果確認						//////	☆☆		佐々木 古我
標準化						//////	//////	☆☆	岩永 菌部

作成日 H13.4.26

作成者 佐藤 梅川

4.現状把握

ハイゼガーゼの使用状況及び用途別件数の調査を実施しました。

1) 意識調査：あなたはハイゼガーゼを何に使っていますか？ 対象者：6階病棟スタッフ24名複数回答

表3 意識調査結果

用途	陰洗	便汚染	足浴	手浴	処置	掃除	その他
件数	18	17	10	8	6	10	3

ピンクのぶた サークル				(1990年 4月)	
リーダー氏名 (職種)	菌部暁子 (看護師)	所属 部門	看護 管理 医療事務 事務 その他 ()	月あたり 会合回数	3回
リーダー 経験年数	8ヶ月			平均 会合時間	45分
メンバーの数	計12名 うち女 12名 うち男 0名	活動 内容	質 能率 CS モラル コスト 安全	平均 会合出席率	54.16%
				テーマ歴 (このテーマで)	11件

2) 用途別使用枚数の調査：使用する時に使用目的と使用枚数を記入
 調査期間：H13年5月18日～5月31日（14日間）

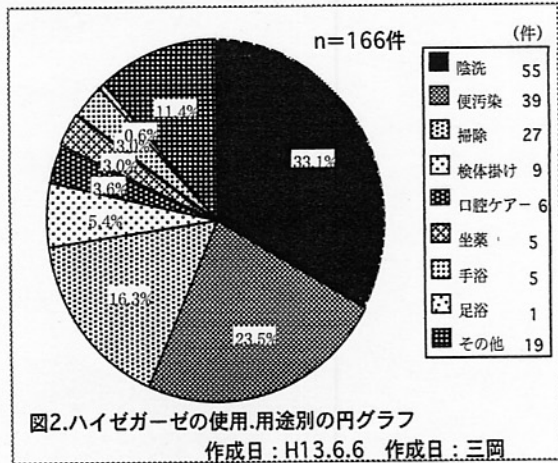
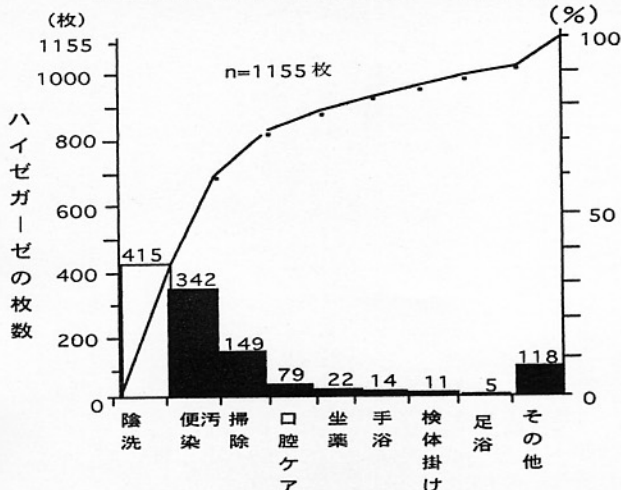


図1. 「ハイゼガーゼの用途別使用枚数のパレート図」
 作成日：H13.6.6 作成者 梅本

図2. ハイゼガーゼの使用用途別の円グラフ
 作成日：H13.6.6 作成日：三岡

陰洗とは、陰部洗浄の略で、長期に入浴できない時尿路感染などの予防のため陰部を湯で洗浄すること

現状把握で
 分かったこと

- ①陰洗時に使用する枚数が415枚で全体（1155枚）の35.9%をしめる
- ②使用する件数は陰洗時が一番多い。
- ③1回平均使用量は口腔ケア-13.2枚、便汚染8.8枚、陰洗7.6枚の順に多い
- ④2週間で1155枚使用し、金額にすると1枚2.6円のため合計3003円かかっている

5. 目標設定

目標！！

10月25日までに陰洗に使用するハイゼガーゼの
 1回の平均使用枚数を7.6枚→4枚にしよう

(根拠)

1回の平均使用量が口腔ケア-13.2枚、便汚染時は8.8枚と多いが口腔ケアは件数が少く、また便汚染時は、これ位の枚数が必要と考えられるため、陰洗の1回平均使用枚数を減らすことにしました。陰洗は、ハイゼガーゼ以外の物を使用でき枚数を減らすことができるが、効果的に行うにはあまり減らせないと考え約50%減に決めました。

6. 要因解析

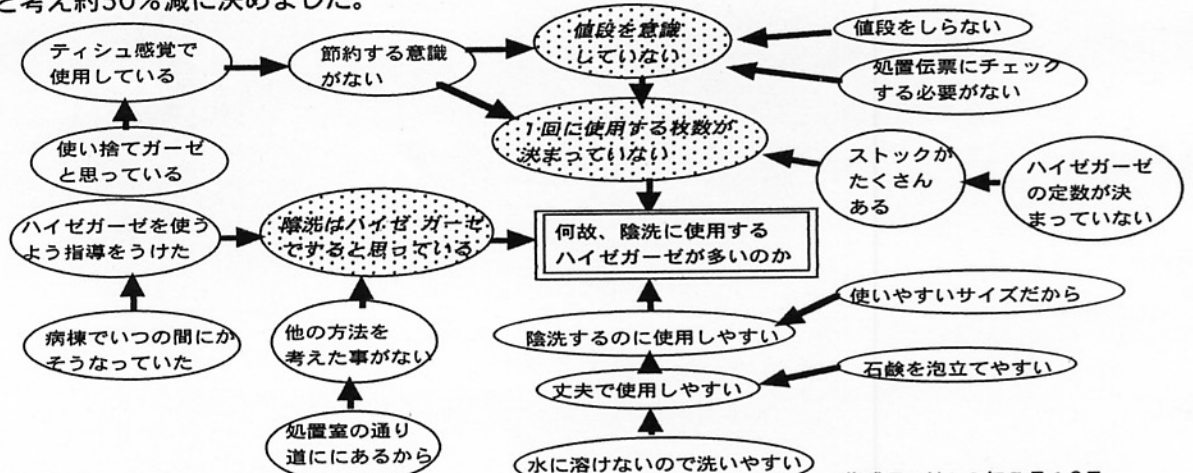


図3. 「何故、陰洗に使用するハイゼガーゼが多いのか」の連関図

作成日 H13年7月10日
 作成者 當間 工藤

7. 主要因の検証

表4 主要因の検証

主要因	検証内容	評価
陰洗はハイゼガーゼだと思う	スタッフ20人に聞いてみるとハイゼガーゼしか使用したことがない人が5人いたが、これは全体の25%しかなく要因にならないと考えた。	×
1回に使用する枚数が決まっていない	陰洗1件につき調査では、平均7.6枚であったが、人によっては2枚から20枚使用しバラバラである。	○
値段を意識していない	アンケートの結果24名中15名が意識していないという結果がでた	○

○は要因
 ×は要因でない

作成日 H13.9.1 作成者 林

8.対策の立案と実施

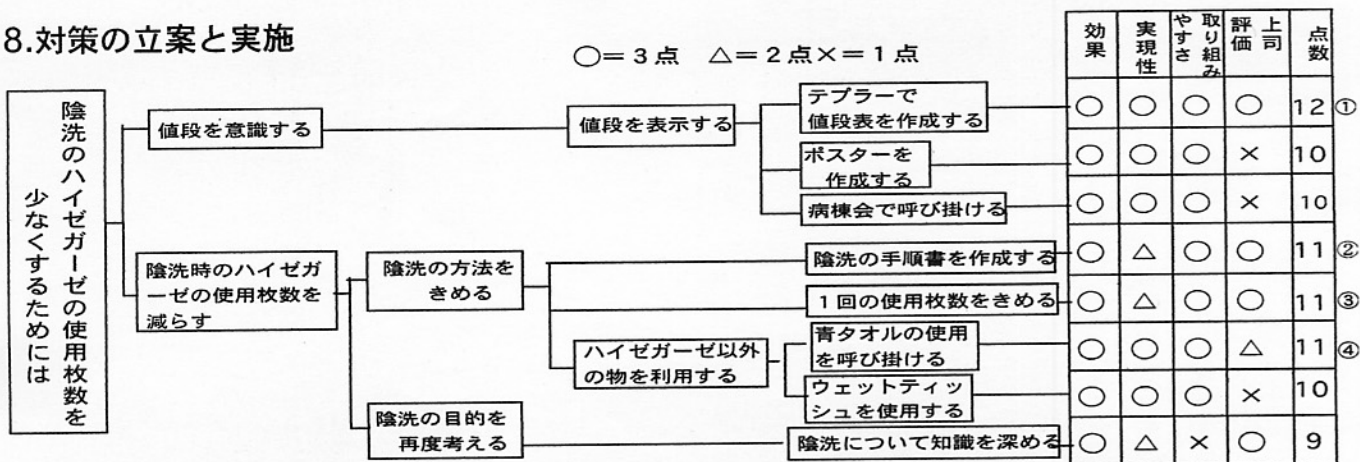


図4.「陰洗のハイゼガーゼの使用を少なくするためには」の系統図 作成日H13.9.18 作成者 栗野

表5.対策表

	何を	何故	誰が	いつ	どこで	どのように
①	ハイゼガーゼの値段表を	値段を意識するために	林が	10/6	処置室で	テブラーで作成する
②	陰洗の手順書を	使用枚数を減らすために	菌部が	10/11	病棟で	作成する
③	1回の使用枚数を	使用枚数を減らすために	QCメンバー 一同で	10/3	病棟会で	決める
④	青タオルの使用を	使用枚数を減らすために	當間、 佐々木が	10/11	病棟会で	呼び掛ける

青タオルとは
青い色のリース
タオルのことで
陰部専用で使用
している

9.効果の確認

作成日 H13年9月21日 作成者：古我

対策前と同様に10月12日～10月25日まで14日間、調査しました。

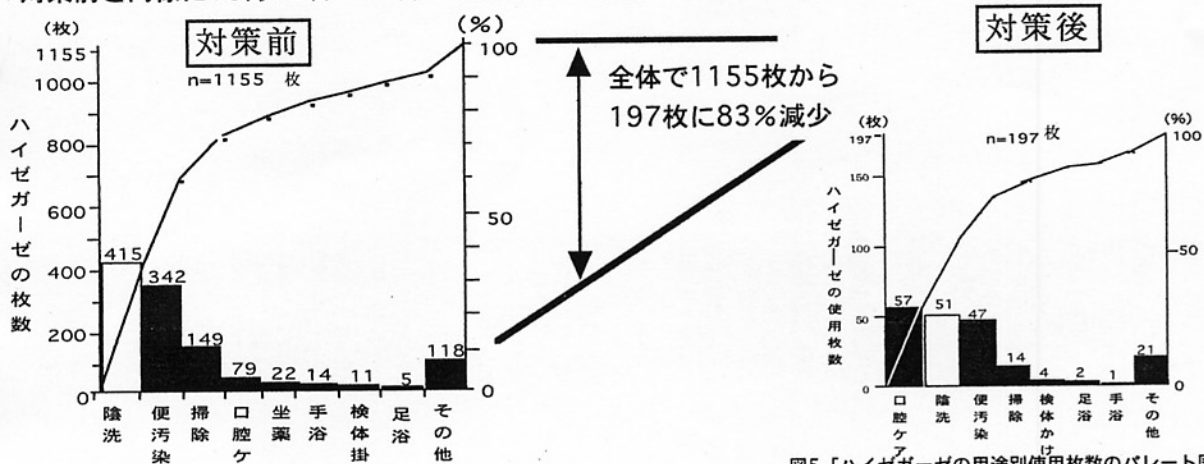


図5「ハイゼガーゼの用途別使用枚数のパレート図

作成日H13.10.30 作成者 佐々木

図1.「ハイゼガーゼの用途別使用枚数のパレート図」

作成日：H13.6.6 作成者 梅本

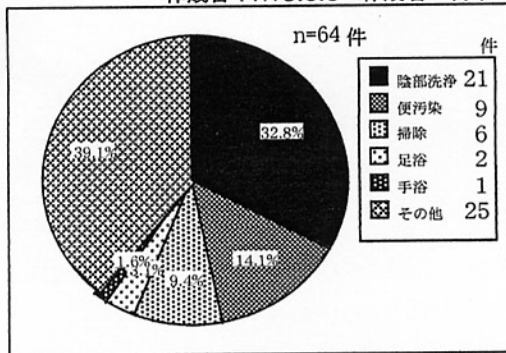


図6.「ハイゼガーゼの用途別使用件数」の円グラフ

作成日H13.10.30 作成者 佐々木

有形効果

- ①陰洗使用枚数415枚から51枚に減少
陰洗1回につき7.6枚から2.4枚に減少
- ②全体使用枚数は、1155枚から197枚に減少
金額にすると1155枚×2.6円=3003円
197枚×2.6円=512.2円 2490.8円/2週間節約！

但し

陰洗1回に使用する物品の金額は

(対策前) ハイゼガーゼ7.6枚×2.6円=19.8円

(対策後) ハイゼガーゼ2.4枚×2.6円+青タオル1枚16円=22.2円

結果 2.4円高くなってしまいました。

しかし、必ずしも青タオルを使用するとは限らず全体的に枚数が減ったため目標達成としました。

目標達成!

波及効果

- ♥青タオルを使用することで処置時間が減り能率が上がりました。
- ◆陰洗だけでなく他処置に使用するハイゼガーゼの枚数が減りました。
- ♣病院の消耗品を大事に使うという意識が芽生えました。
- ♠ハイゼガーゼを使用する全処置について効率的な方法を考えられました。

おめでとう

10.標準化と管理の定着

表6.標準化と管理の定着

	何を	何故	誰が	いつ	どこで	どうする
管理	ハイゼガーゼの値段の表示を	汚染・破損があれば	佐藤が	毎月1日に	処置室で	点検しはりかえる
標準化	陰洗の手順を	継続するために	菌部が	10/31	処置室で	ハイゼガーゼを使用する場所に掲示し基準手順マニュアルに入れる
教育	陰洗の方法を	新人看護婦に知ってもらう為に	新人担当が	オリエンテーション時	病棟で	指導する

11.反省

表7ステップごとの反省

作成日：H13.10.31 作成者：菌部

	良かった点	悪かった点
テーマ選定	消耗品を大事に使い、節約意識が芽生えた	
活動計画		予定の計画より大幅に遅れてしまった
現状把握	使用した枚数を1枚1枚数える事で正確な数字がでた	ハイゼガーゼの調査方法が難しかった
目標設定	目標達成できた	設定基準を決めるのが難しかった
要因解析	初めて運関図を取り入れ勉強できた	初めて取り組んだので手法を把握するのに時間がかかった
対策立案と実施	スタッフへの意識づけができた	香タオルのコストの事まで考えてなかった
効果の確認	オブザーバーからの意見で別の方向からも効果をみる事ができた	

サークルの成長度合い

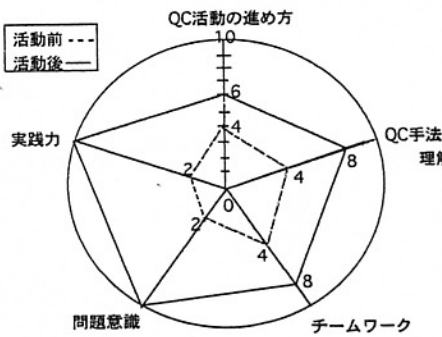


図7 成長度確認のレーダーチャート
作成日H13.11.24 作成者 菌部 浦田

12.追跡調査

作成日：H14.2.26 作成者：菌部

調査期間：H14.1.24～2.6まで14日間

調査内容：前回と同様、ハイゼガーゼの使用状況及び用途別件数の調査を実施

調査結果

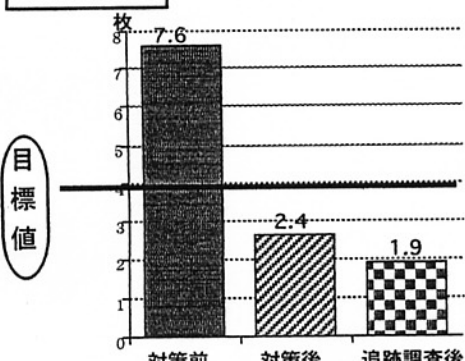


図8.陰洗のハイゼガーゼの1回平均使用枚数
作成日：H14.2.26 作成者：栗野

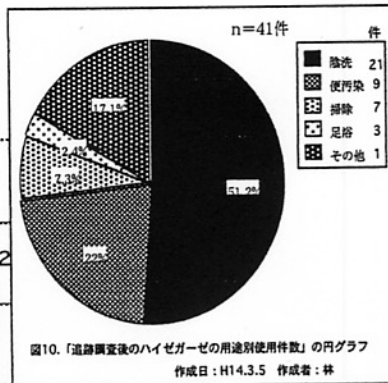


図10.「追跡調査後のハイゼガーゼの用途別使用件数」の円グラフ
作成日：H14.3.5 作成者：林

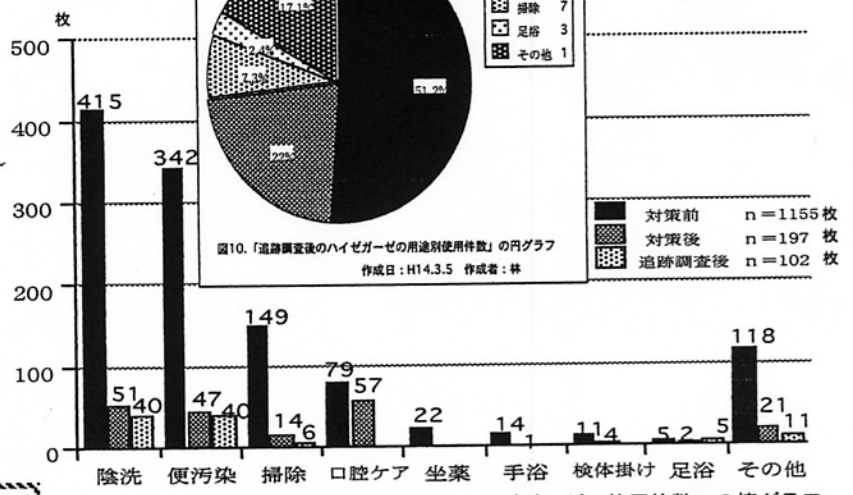


図9.「対策前,対策後,追跡調査後のハイゼガーゼの使用枚数」の棒グラフ
作成日：H14.2.26 作成者：古我

追跡調査後もハイゼガーゼの平均使用枚数は、1.9枚と減少しており、効果の確認（10月に調査）後、3ヶ月たっていますが目標の4枚以下に定着していました。

更に陰洗が適切におこなわれているかチェック表を用い調査した結果40回中、毎回、特に問題なく実施できており、患者様からも「温かくて気持ちが良い」などの感想もいただきました。

また、ハイゼガーゼの中央材料室への請求数も図11のように対策前に比べ大幅に減少していました

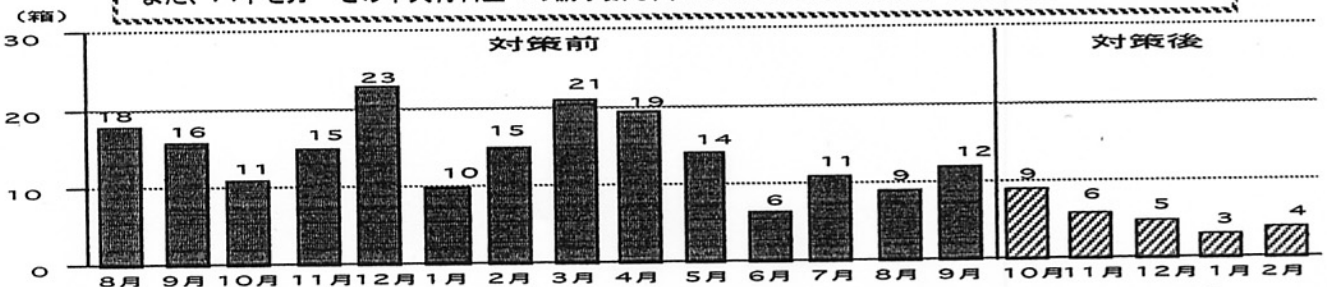


図11.ハイゼガーゼの病棟における請求数（2000/8～2002/2）
作成日：H14.3.4 作成者：浦田